

世界の軍用ドローン 数量マップ 2026

在庫プール 約8万～35万機 / 年間供給可能性 約60万～140万機 (いずれも推計)

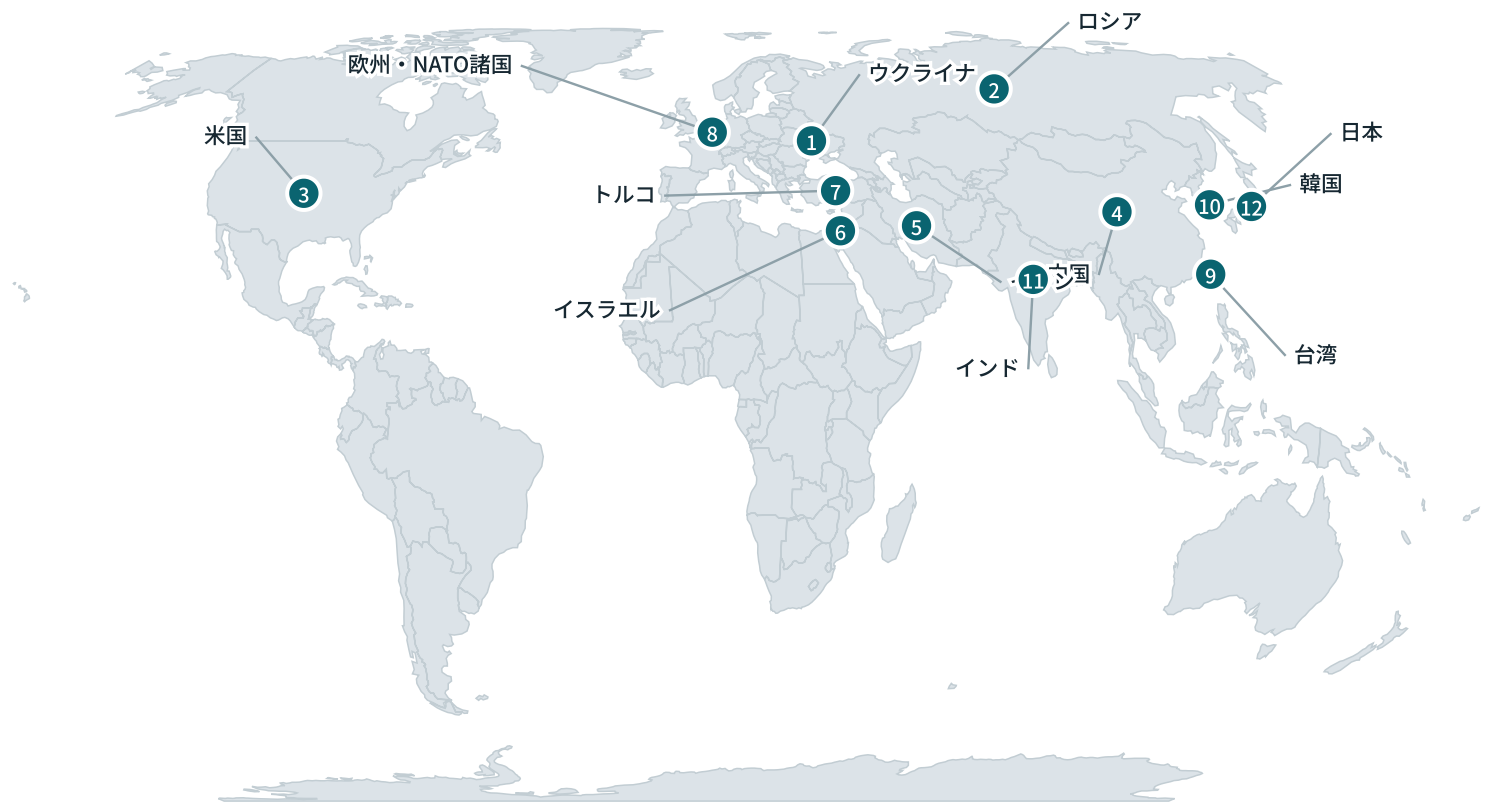


情報基準日：2026年8月26日

順位・脅威度マップではありません

対象国・地域の所在地索引

同一サイズ・同一色のマーカー / 数量情報なし

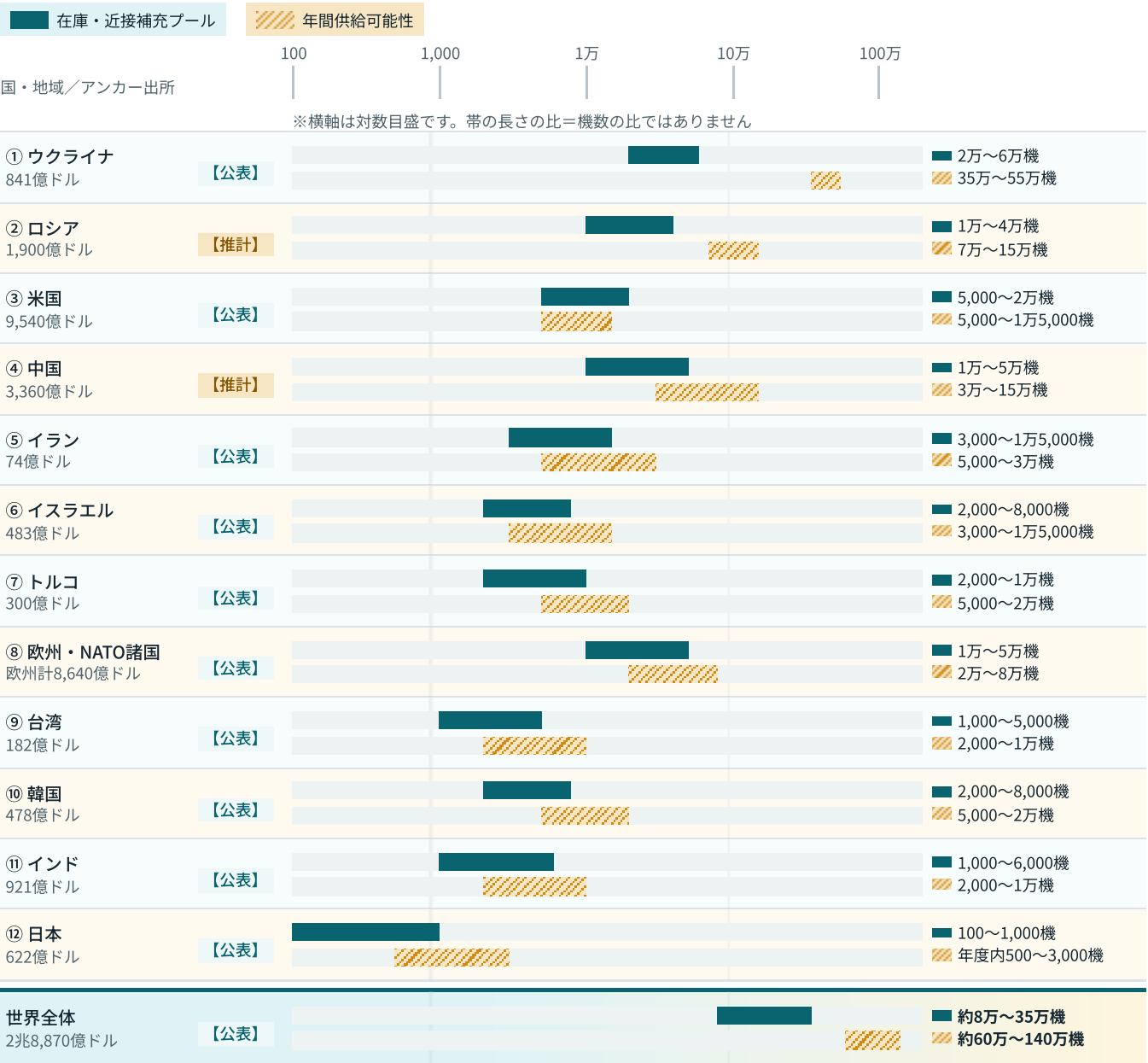


対象範囲：再使用を前提としない自爆型（徘徊型弾薬）、損耗型の迎撃ドローン、近い時期に補充可能な完成機。大型偵察UAV、民生機、地上管制装置、未組立部品は原則除外。

※所在地の索引です。順位ではありません。

公開ブログ掲載順の推計レンジ

国・地域名の下段=2025年軍事支出・公開アンカー



試算方法

国防費アンカー → UAV支出比率 → 用途配分・単価帯

契約・納入速度・発射実績・生産計画 → 上下を補正

各国レンジ+未掲載国15～30% → 世界レンジ

凡例

実線塗り=在庫・近接補充

斜線=年間供給可能性

【公表】 一次資料のアンカー

【報道】 報道・二次情報（本表該当なし）

【推計】 研究機関等の計算値

【不明】 公開資料から直接確認不可

数量帯はすべて公開情報と仮定による推計。対数目盛のため、帯長の比は機数の比と一致しません。

重要な読み方

本図の数値の大半は公開情報に基づく推計です。国ごとに数値の性格（公表値／報道値／推計値）が異なるため、横並びの順位づけや戦力比較には使用できません。数値が確認できないことは、存在しないことを意味しません。



公式ブログ「迎撃ドローンは『殺人ドローン』か？ 楽天不買の矛盾と、日本の国産開発が必要な理由」

skylinkjapan.com/blog/global-military-drone-estimate-2026/

情報基準日：2026年8月26日

主な出典：SIPRI / Ukraine MoD（950機/日、1,500機/日超） / ISIS Shahed月次分析 / 防衛省 FY2026



出典・詳細